



幼少年キャンプ研究会カウンセラーユニオンニュースレター

WILDERNESS

〒300-3253茨城県つくば市大曾根3765-4 029-895-3775 info@yoshonencamp.com www.yoshonencamp.com

FORE WORD

9月22日～25日に、静岡県朝霧高原で行われた、日本キャンプ協会が主催するキャンプフェスタに、幼少研として参加してきました。9月の研修合宿という位置づけでしたが、遠方であり、かつ日程も長期間でしたので、多くのメンバーの参加はありませんでした。「未来のキャンプ指導はいつ育つ」と題し、ワークショップを開催しました。大会には、日本全国から多くのキャンプ指導者が集い、いろいろなキャンプのやり方や、指導者の考え方を知る良い機会となりました。CUメンバーは、花山OB・OGと、大学で野外を勉強し、その成果を花山で実践してみたい野外専攻生メンバーに大きく分かれます。前者の特徴は、キャンプのスキルは完璧ですが、花山以外を知りません。後者の特徴はキャンプスキルは大学で始めたばかりですが、いろいろなキャンプを見たい、モチベーションがあります。CUは、この2つの未完成の力が合わさることにより、これまでにないとても大きなパワーが生まれます。後者のメンバーがキャンプスキルを身につける時間の問題です。一方、前者のメンバーが花山以外を知るには、やはり、たくさんのキャンプや指導者と出会うために、一步踏み出すしかありません。後者のメンバーにとって、花山はワン・ノブ・ゼムです。CUとしては、それはそれでいいと思います。前者のメンバーにとって、花山はオンリー・ワンです。でも、本当のオンリー・ワンは、キャンパーにとって、カウンセラーにとって、日本のキャンプにとって、世界のキャンプにとって、花山がどんな意味を持つのか知ることがオンリー・ワンです。そして、それを知ることが、これからキャンプを通じて、社会に羽ばたくみなさんにとって、真の誇りや、自信につながるのでしょうか。一つのキャンプでもない、全員キャンプでご飯を食べていくわけでもない、多種多様なメンバーが集まり、キャンプ指導者という人生の通過点でたまたま交わったメンバーだからこそ、これまでにない新しいキャンプのシーズ(種)となるのでしょうか。



〇9 月例会報告

9月の月例会は第6回研修会と兼ねて行いました。つきまして、内容については第6回研修会の報告をご覧ください。

〇10 月例会報告

2011年10月2日、栃木県古賀志山にて10月の月例会が行われました。参加者は、ばく、ふゆりん、ちーぼーのCUメンバーに加え、新加入の順天堂大学3年生のライス、パン、東洋大付属牛久高2年のもりぞー、そしてバクの愛娘ほっちでした。7:45につくばに集合し、古賀志へ。移動中の時間を活用し、クライミングのDVDを見たり、スキルチェックシートを使ったりと基礎的なレクチャーをしました。時間の活用と言う点ではよかったです。全員が車酔いしてしまいました。古賀志到着後、団体装備の振り分けを説明を受けながら行いました。岩場到着後、前半戦はトップロープクライミングをビレイの方法もしっかり確認しながら、登りました。後半戦はリードクライミングに挑戦しました。リードクライミングはトップロープに比べ危険のため、安全確保を含めしっかりと指導してもらいました。最後にマルチピッチを緊張しながらも全員が行い、今回の活動のまとめとしました。

今回のメンバーは、秋のゆめキャンプのスタッフ候補ということで、「クライミングの指導」という観点も多く取り入れた月例会でした。ハーネスのつけ方を子どもに説明する時どう言うべきか、子どもがビレイする時に見るべきポイントは?等、次は自分が指導をする、という意識を持って参加して貰えたのではないかと思います。改めて、自分の身につけているスキル、曖昧な部分、全然分かっていない部分と、しっかりと見えた1日でした。ゆめキャンプに向けて、精進していきましょう!

(ふゆりん)

〇第6回CU研修会 in 朝霧・富士

9月22日(木)～25日(日)に静岡県朝霧野外活動センターにて、日本キャンプ協会主催キャンプフェスタが行われました。このキャンプフェスタには9月の月例会として、CUも参加してきました。CUからの参加者はバク・ふゆりん・ペーペーの3人でした。キャンプフェスタ内で行われた日本キャンプ会議では、研究発表や実践報告を聞きました。CU代表ふゆりんも

〇9・10 月役員会報告

9・10月は役員会を行いませんでした。

REPORTS

「キャンプはプロスポーツに貢献できるのか〜」リーグ冬季キャンプを事例として〜というタイトルで、2011年1月に行われたファジャーノ岡山ウインターキャンプを事例に実践発表をしました。発表後も質問があったり、大変興味深い内容でした。やはり現場でやっている方の報告はすごいですね。

また、参加者が企画、運営をする自主企画もあり、ふゆりん・ベーベーで「未来の指導者はいつ育つ？」というテーマで企画運営しました。当日は富士登山やマウンテンバイクなどのアウトティングのプログラムに参加者70人を奪われており、もしや誰も聞きに来ないのでは…と不安もありましたが、無事参加者がいました。キャンプを続ける上で、阻害要因となりうる「収入・就職先・結婚」という3つの要因を克服した指導者の事例をあげながら、参加者がキャンプを始めたきっかけや続ける理由についてKJ法を用いながら語り合いました。なかなか

このような場はないので、皆さん熱く、熱く語られていて盛り上がりました。他にも様々なセッションが用意されており、野外救急法やアイスブレイク、草木染めなど野外で使えるものが盛りだくさんでとても勉強になりました。

様々な方が参加されており、色んなキャンプ・野外教育の「カタチ」があるんだなと思いました。また、皆それぞれキャンプに惚れ込んでいて、キャンプで世界平

和を目指したいなどという意見もあり、私もまだまだ初心者ですが、それだけ可能性のあるキャンプをもっと知りたいと思いました。(ベーベー)



○今後の月例会・研修合宿の予定

・月例会

11月の月例会は11月26日(土)13:00~

12月の月例会は12月11日(日)13:00~

※役員会は月例会と同じ日程で行います。

・研修会

10月の研修会は花山にて開催します！秋の恵みに舌鼓をうち、秋の花山を満喫しましょう！

日程：2011年10月15、16日(土日)

場所：宮城県花山キャンプ場およびその周辺

内容：本気のキノコ狩り&キノコ料理研修、紅葉の栗駒と温泉満喫

参加費：3000円(含む食費・保険、つくば発着であれば交通費無料)

対象：CUメンバーおよび会の趣旨に賛同する者

連絡先：幼少年キャンプ研究会事務局：

info@yoshonencamp.com

(岡村)

○11月月例会

日時：2011年11月26日(土)13:00~

場所：幼少年キャンプ研究会事務局

(つくば市大曾根 3765-4、TX つくば駅つくばセンター3番のりばつくバス北部シャトル筑波山口行き「大穂庁舎」下車。徒歩5分。運賃200円)

対象：CU会員、また会の趣旨に賛同する者

内容：クラフトマスターへの道~草木染め編~&第2回アウトドアクッキング大会

参加費：1000円

キャンプの中で、他の活動とは一味違うスキルが求められるクラフト指導。そして普段の生活ではなかなか練習する機会もない…。そこで、芸術の秋である今！草木染めのスキルを身につけつつ、クラフトの指導のポイントを学びましょう。染めた布で小物作りをする予定です。

また、後半戦には「第2回アウトドアエコクッキング大会」を開催します。山でのお料理は、限られた材料で、おいしく、かつ省エネに作らねばなりません。「時間」「燃料消費」「テイスト」「オリジナリティ」「クリーン」「コーポレーション」の観点で、山料理の工夫の仕方を考えながら料理をしましょう！

参加希望の方は、佐藤まで

(080-1211-8971 s0810697@u.tsukuba.ac.jp)

参加申し込みをしてください。

締め切り：11月20日(日)

NEWS BRIEFS

○HP投稿記事に関して

いい調子でCUのブログが活用されています。閲覧数を表示するような機能をつけてみました。まだまだ少ないですが、閲覧して下さる方々もいるようです☆そう思うと嬉しいですし、記事の投稿もやりがいあるものになりますね。引き続き、皆様の記事、お待ちしております。

よっちゃん：s0812009@u.tsukuba.ac.jp

CU HP：<http://yoshonencamp.com/cu/>

○CUメンバー新規加入メンバー紹介

ちいぼ一の後輩である服部翔太郎さん<パン>・棚橋志郎さん<ライス>(順天堂大学)の2人と花山メンバーである大野嘉仁さん<もりぞー>の3人が新規加入してくれました。パンとライスは秋のゆめキャンプからさっそく参加してくれるそうです!!どんなキャラを出してくれるのか期待です☆

○12 月月例会

日時：2011 年 12 月 11 日(日)13:00～

場所：幼少年キャンプ研究会事務局

対象：CU 会員、また会の趣旨に賛同する者

内容：スキーの指導法、ゆめキャンプ
つまごいスキーキャンプ発送作業（予定）

参加費：500 円

上手に滑れるだけでは、スキーの指導はできません。基礎・基本の理論を抑えてこそ、参加者が上手になる為の手助け、つまり指導が出来るのでは。そこで、いよいよ到来するスキーシーズンに向け、スキーの基本、指導法をおさえておきましょう。悪いクセを直すための「パリエーション」を頭の引き出しに入れておけば、指導も楽しくできるとおもいますよ！

参加希望の方は、佐藤

(080-1211-8971 s0810697@u.tsukuba.ac.jp) まで参加申し込みをしてください。

締め切り：12 月 5 日(月)

○2011 秋 ゆめキャンプスタッフ募集

事業：幼少年キャンプ研究会 秋のゆめキャンプ

日時(予定)：第 1 回 2011 年 10 月 29、30 日(土日)

@宇都宮市古賀志山

第 2 回 2011 年 11 月 12、13 日(土日)

@日立市御岩山

対象：小学校 4～6 年生 30 名

内容(予定)：トッロープクライミング、リードクライミング、マルチピッチクライミング、ボルダリングクライミングコンペ、テント生活、野外炊事、秋の収穫祭パーティー、温泉

募集：スタッフ 8 名程度

指導内容：クライミング、キャンプ生活

土日を利用し、2 回行います。

両方参加できるといいですが、片方だけでも OK です。興味があれば、ひとまず連絡を下さい。

締切日：2011 年 10 月 16 日(日)

連絡先：s0810697@u.tsukuba.ac.jp(ふゆりん)

是非、お待ちしております。

○つくばスポーツフェスタスタッフ募集

幼少年キャンプが加盟する Vision ネットワークがつくば市の主催するスポーツフェスタに出展することとなりました。当研究会でもブースを出して、活動を紹介したいと思います。つくば市在住のメンバーはすべての時間でなくてもいいので、気軽にお手伝い下さい。

日時：2011 年 10 月 22 日(土)・23 日(日)

場所：大清水公園(つくばセンターより徒歩 3 分カピオ前)

対象：つくば市民不特定多数

内容：野外ゲーム指導・誰でもできます。

募集：何人でも OK・気軽に遊びに来て下さい。

● 〇書籍紹介

CU メンバーのふゆりんより

紹介です！！

《野外教育入門シリーズ第 1 巻》

「野外教育の理論と実践」

星野敏男・金子和正監修

自然体験活動研究会編

杏林書院

2011 年 6 月に発行された、野外教育の本では新しい本。

これから野外教育の指導者を目

指す人や、指導者になりたての

人達を対象に書かれています。

そういう点では CU にぴったり

かも？様々な観点を基礎、基本から丁寧に説明していて、それでいて詳しく書いてあるので、教科書的に使えるかな、なんて思います。

内容は、野外教育の考え方、歴史、どんな効果があってどんな研究がされているのか、組織キャンプとは、冒険教育、環境教育、キャンプ療法、その他様々な特徴的なプログラムや野外生活スキル、プログラム企画論、学校教育における野外教育…など。盛りだくさん！なんといっても、プログラムデザインの部分を執筆したのは我々が CU メンバーのにくまん。事例として花山キャンプが載っているの、花山関係者は親しみを持って読めるんじゃないでしょうか。ちなみに CU メンバーのふゆりんとシノケンも写真で登場しています(*´▽`*) 値段も 2000 円と安め。野外の本で初めて何か読もうって気になったら、まずはこの本に手を出してみるのもオススメです！

RESOURCES



FROM
THE
EDITOR

さてさて、最近は一気に寒くなり、

秋となってきました。秋と言えば

『紅葉☆』紅葉の季節の山もすごく

綺麗なんだよなと登山に思いを寄せているよっちゃんがあります。皆さんは秋の山を登る予定はありますか？紅葉が一番見頃になる時期はほんの少しですので、是非、思い立ったら準備をしてレッツゴー！！して下さい。そして、CU の秋と言えば、『クライミング』と『きのこ狩り』です。クライミングのスリルと達成感は本当にたまりませんし、きのこ狩りで収穫したきのこで作る鍋もたまりません、(*´▽`*)ノぜひぜひ、CU の活動にもご参加下さい。

